

# 誰一人取り残さない地域共生社会を目指して

令和3年11月20日（土曜日）諫早市社会福祉会館において、理事・監事・評議員・評議員選任解任委員・苦情解決第三者委員及び法人幹部職員を対象に役員等研修会を開催いたしました。

講師：諫早市健康福祉部次長 村川 美詠様

「諫早市の地域福祉計画と障害者”誰一人取り残さない地域共生社会の現実”」等をテーマにご講義いただきました。



講師：一般社団法人 長崎県手をつなぐ育成会会長 竹内 隆伯様

「地域における育成会の役割」等をテーマにご講義いただきました。



社会福祉法人の使命と役割を果たすべく、SDGs「誰一人取り残さないために」地域共生社会実現に向けて取組んで参ります。

午後からは・・・

## 誰一人取り残さない地域共生社会を目指して

職員フォローアップ研修会開催！！(対象：勤続年数3年未満の職員)

ねらい：社会福祉法人諫早市手をつなぐ育成会の意義と役割を学び、法人職員としての自覚を再確認する。

福祉のプロとしての自覚を持ち、より質の高い福祉サービスを提供しよう。

初めに、理事長による講話で、「社会福祉法人諫早市手をつなぐ育成会の意義、接遇、育成会の職員とは」について再確認しました。



その後、グループ討議を中心に進めました。

まずは、担当決め4名グループで一人一役（誰一人取り残さない(笑)）

1人目：司会者 2人目：記録係 3人目：発表者 4人目：盛り上げ役（重要）



育成会の歴史を再確認し、親の思いや本人の意思決定を大切に支援できるよう、チームワークと福祉職員としての質の向上に努力して参ります。

誰もが笑顔で、安心・安全な暮らしが出来る共生社会を目指して！！

なお、全職員研修会は12月10日と11日に計画中です